

CONTENTS

序章 進む未婚化	2
----------------	---

第1章 恋愛と男女交際

1. 交際と結婚 ～告白と恋人～	7
1 交際するにあたり、結婚を意識する程度 ～交際は結婚の前提か～ 7 アラサー男性4人に3人、女性6人に5人「交際相手との結婚を意識」 現在の交際相手との結婚を強く意識するのは20代後半から!? 交際経験がない理由	
2 交際したいと思う異性と告白の有無	11
恋人がいないアラサーの8割「恋人にしたいと思う異性はいない」 アラサー男性は自分からのアプローチが6割 告白しない理由…交際相手との関係悪化への不安	
3 “仲の良い恋人未満の異性”の実態	14
仲の良い恋人未満の異性がいる人はアラサーで4割 仲の良い異性の友人とお付き合いは、2人で食事を楽しむこと 「相手に恋愛感情を抱いてないから」恋人にまで発展しない	
column 異性との友情は成り立つか? (「親子の関係についての意識と実態に関する調査」より)	
2. 恋愛・男女交際へのスタンス	19
1 恋愛・男女交際へのスタンス ～恋愛に積極派・消極派・無関心派～	19
10代後半・20代前半の男性の7割が消極・受動的(草食系) column 恋愛に積極・能動的な人の割合の親子比較 (「親子の関係についての意識と実態に関する調査」より)	
既婚者のほうが恋愛に積極派の割合が高い	

2	働き方・年収と恋愛・男女交際へのスタンス …………… 22
	働き方や就学状況別の恋愛・男女交際へのスタンス
	男性は年収が高いほど、恋愛・男女交際に積極的
	女性のキャリア志向
3	ルックス・経済力の自信と恋愛・男女交際へのスタンス …………… 25
	ルックス・見た目に自信がある男性5割、女性4割が積極・能動的
	収入などの経済力への自信と恋愛・男女交際へのスタンス
	column 20代社会人と高校生、それぞれの特徴を表すキーワード (「親子の関係についての意識と実態に関する調査」より)
	1 20代社会人の特徴を表すキーワード
	2 高校生世代の特徴を表すキーワード
4	思考・行動のスタイル、他人との距離感と 恋愛・男女交際へのスタンス …………… 30
	恋愛に積極派にはポジティブ思考・積極行動派が多い
	恋愛に積極派は生活満足度が高い
	恋愛・男女交際に消極的・興味がない人は、「自分1人の時間が一番心地よい」
3.	恋愛・男女交際の実態 …………… 33
1	異性の友人の有無 …………… 33
	恋愛・男女交際に積極的な人ほど、異性の友人も多い
	2人で会えるような仲の良い異性の友人はどれだけいるか
2	恋愛・男女交際に消極的な人の本音 …………… 35
	恋愛・男女交際に消極的な男性の7割・女性の8割が「恋人が欲しい」
	恋愛・男女交際に消極的な男性の7割・女性の8割が「恋人がいる友人がうらやましい」
	恋愛・男女交際に消極的な男性の7割が自分の交際の現状に「情けない・嫌だ」
3	恋人との交際経験と出会うための活動 …………… 38
	恋人との交際経験がないのは、恋愛・男女交際に消極的な男性の4割・女性の3割
	恋人や結婚相手と出会うための活動

4. 中学生・高校生の頃の環境と恋愛・男女交際への意識	…41
1 友人との関わりと男女交際	…………… 41
交際した恋人の人数	
2 1人で遊ぶことが多かった人の男女交際	…………… 42
2人で会えるような仲の良い異性の有無	
1人で遊ぶことが多かった人は恋人もできにくい？	
1人で遊ぶことが多かった人のほうが、恋愛に消極的？	
column グループの人間関係を気にして恋愛に消極的になったことがあるか	
(「親子の関係についての意識と実態に関する調査」より)	
3 失敗を避けることを重視した育てられ方と	
恋愛・男女交際への意識	…………… 47
失敗を避けることを重視して育てられると、恋愛にも消極的？	
column 親との関係の良好さと結婚希望	
(「親子の関係についての意識と実態に関する調査」より)	
column 実家暮らしは、「経済的自立まで」か「結婚まで」	
(「親子の関係についての意識と実態に関する調査」より)	
5. 異性とのコミュニケーションの苦手意識と男女交際	……………51
2人に1人が「異性と話すのが苦手」	
異性とのコミュニケーションが苦手な人は、どう男女交際すればよいかわからない	
異性と話すのが苦手な5割が「ふられるのが目に見えている」から告白しない	
column 自分と同等以上の学歴・収入等の異性との結婚希望	

第2章 アラサー世代の結婚についての意識と実態

1. 結婚を意識した（させられた）交際経験59
 - 未婚アラサーの男性6割・女性4割は結婚を意識した交際経験がない
 - 未婚アラサー女性が結婚を意識していた交際を自分から終わらせた理由
2. 未婚アラサー女性の結婚相手の見極め方62
 - 結婚を意識した未婚アラサー女性の4割が、自分から意思確認
 - 結婚を意識した未婚アラサー女性のうち、結婚するか・しないかはっきりしない相手とは別れる人が6～7割
 - 結婚するつもりがない男性からプロポーズされても、交際継続が主流
3. 本命ではない異性との交友関係65
 - 本命ではない異性との交友を維持するのは少数派
 - キープした相手との結婚は2割
4. 結婚に対する理想と現実68
 - アラサーが結婚相手に求める外面的条件
 - column 結婚相手として重視したい条件
（「第9回結婚・出産に関する調査」より）
 - アラサーの理想・条件へのこだわりとは？
 - 高年収の未婚アラサー女性は結婚相手に希望する最低年収額も高くなる
 - 希望する最低年収額を下回る結婚相手への気持ち
 - column 結婚への意欲について
（「第1回結婚・出産に関する調査」より）
5. 共働きへの意識75
 - 共働きをしてもかまわないアラサー女性は9割
 - 未婚アラサー男性の8割が共働きを期待

第3章 35～54歳の結婚意識

1. 35～54歳の未婚の理由	79
1 ▶ あえて結婚していないのか？	79
現在、未婚であることについて	
あえて結婚していない理由	
結婚したいものの現在独身でいる理由	
column 25～34歳の未婚者が独身でいる理由 (「男女交際・結婚に関する意識調査」より)	
2 ▶ 一生独身でいることの決意・覚悟と揺れる気持ち	83
一生独身でいることを決意・覚悟した理由	
独身の決意・覚悟の後、やっぱり結婚したいと思うようになった理由	
2. 結婚のチャンスと恋愛・婚活	86
1 ▶ 結婚のチャンス	86
結婚のチャンスは何回あったか	
結婚に希望が持てるか、30歳当時と現在の意識の違い	
2 ▶ 恋愛についての意識	88
30歳当時の恋愛・男女交際へのスタンス	
「恋人が欲しい」は5～6割	
「結婚をしたいとは思わないから恋人が欲しくない」男性が4割	
恋人として深い付き合いをすることが面倒な理由とは？	
column 15～34歳は恋人が欲しい？ (「男女交際・結婚に関する意識調査」より)	
column 結婚をコストパフォーマンスで考えたことがあるか (「第9回結婚・出産に関する調査」より)	

3	婚活の実態	97
	「婚活経験あり」の既婚者は2割、未婚者は男性2割・女性3割 結婚相手と出会うための活動のトップは、 30代後半既婚者 男性「友人に紹介を依頼」・女性「婚活パーティ」 50代前半既婚者 男女とも「お見合い」	
	column アラサー世代の婚活は？ (「男女交際・結婚に関する意識調査」より)	
	婚活を始めるのは早いほうが結婚につながる？ 既婚の男性5割・女性7割が30歳までに婚活をスタート	
3.	結婚に対する理想と条件	104
1	結婚に対する気持ち	104
	男性は45歳・女性は40歳前後で結婚をあきらめる割合が高くなる	
2	結婚への理想・条件は下げる？下げない？	105
	未婚者が理想・条件を下げるくらいなら結婚したくない理由 未婚者が理想・条件を下げておくべきだったと考える年齢	
3	結婚相手として希望する相手の年齢	107
4	結婚相手に求める年齢以外の外面的条件	108
	結婚相手に求める外面的条件（30歳当時と現在との比較） 結婚相手に希望する年収（30歳当時と現在との比較）	
4.	既婚者の考えた結婚の条件	111
1	理想を下げた既婚者が最も妥協しなかった条件	111
	結婚相手に求める理想・条件のうち、最も妥協しなかった条件	
2	理想・条件を下げた年齢	112
	既婚者が結婚相手に求める理想・条件を下げた年齢	
	column 好きになってくれる人と結婚するほうが幸せ？ (「35～54歳の結婚意識に関する調査」「男女交際・結婚に関する意識調査」より)	

第4章 結婚に影響を及ぼす意識・行動の動向

1. 多様化する結婚観	117
1 ▶ あえて結婚しない人たち	117
2 ▶ 子どもの結婚に関する親の意識	119
column 親が婚活に関わることをどう思っている？ (「第9回結婚・出産に関する調査」より)	
2. 恋愛への消極的なスタンス	122
1 ▶ 恋愛への消極性	122
2 ▶ 家庭環境と恋愛スタンス	123
3. 出会いの機会の多様化	125
4. 異性とのコミュニケーションのとり方	128
5. 恋愛・結婚についての意識	131
1 ▶ 理想・条件と結婚に対する気持ちとの関係	131
2 ▶ 恋愛・男女交際に消極的な人も恋人が欲しい	133

第5章 子育てと仕事の両立について

1. 女性は共働きをどう思っているか 137
2. 家事・子育ての夫の分担割合 ～理想と現実～ 139
3. 女性が第1子の妊娠・出産を機に仕事をやめた理由 142
 - column 女性の働き方の理想と現実
(「出産・子育てに関する調査」より)
 - column 理想の子ども的人数を持たない理由と、子どもを持つ場合に希望すること
(「出産・子育てに関する調査」より)
 - 1 理想の子ども的人数を持たない理由
 - 2 今後、子どもを持つ場合に希望すること
 いずれは子どもが欲しい男性が最も望むことは、教育費用の負担軽減
 いずれは子どもが欲しい女性が最も望むことは、夫からの協力

おわりに 人生100年時代の結婚とは

- 1 夫婦関係も変わっていく? 154
 - column 離婚を意識したことがあるか
(「人生100年時代に向けた意識調査」より)
- 2 結婚と幸福感について 157
 - 幸福感
 - 幸福感に影響を及ぼすものとは
 - 人生100年時代に考える人とのつながり